



大館市立川口小学校
 〒017-10878
 川口字単人岱108の68
 ☎42-19762
 校長 五十嵐 幸
 児童数 201人
 創立 明治7年

コスモスが迎える学校

下川沿駅に降り立つと、正面には大きな建物が二つあります。その左側が川口小学校です。

校門から校舎までをコスモスの花でいっぱいにしてしようと、今年も早朝親子奉仕活動で、お父さんたちがたくさんコスモスを植えました。

その後、学年ごとに曜日を決めて水かけをしています。コスモスはどれも大きくなり、中には花を咲かせているものもあります。この秋、たくさんコスモスの花でいっぱいになるのが楽しみです。

道路に面した前庭にはベンチがあります。木陰になっていたりころもあって、小さな子どもから地域のひとたちまでが利用し涼んでいます。

いつもきれいな前庭であるように子どもたちのほかに、毎朝地域のかたがゴミを拾ってください



クリーンアップ
「下川沿駅もきれいにするぞ」

ます。ゴミの持ち帰りが当たり前のこととなるよう願っています。

ふるさとに学ぶ

旅ゆけば

ふるさと隼人 恋しいな

緑ゆたかの 川口小よ

用水路

苦勞の末に 作ったよ

今でも使う 重右工門せき

ししおどり

いのりをこめて おどるんだ

川口の夏 思い出の夏

これは、ふるさとの歌を百人一首にし、ふるさとのよさに気付こうと行われた学団集会で子どもたちが作った歌です。



ふるさとの歌百人一首

川口小では「下川沿のむかしのこと」という本が作られていて、それをもとに毎年下川沿についての調べ学習をします。そして、地域をよく知る祖父母を招いて、川



縄ないに挑戦

口の自然、歴史、産業について短歌づくりをします。

このほか、川口獅子踊りの保存会のかたから獅子踊りについてのお話を、また地域の方から重右工門せきがでるまでの経緯や、人々の苦勞についてのお話を聞いたりしています。さらに、田植えや野菜の植えかたまで教えていただいたりしています。

地域の人たちからたくさん協力をお願いするさと川口を見つめ、川口への愛着心をはぐくんでいます。

縦割り給食

川口小学校にもランチルームがあります。全校の子どもたちと職員が、ランチルームで給食を食べます。

給食と掃除は縦割り班で同じ時刻帯に行われます。給食の当番になっている班がランチルームで全校分の給食を準備します。高学年

が先に立って、低・中学年と力を合わせて盛りつけをします。縦割り班で給食を食べますが、ランチルームにはBGMが流されるのでレストランで食事をしている雰囲気です。音楽を聴きながらの食事は、自然と異学年との会話を弾ませます。

食後の後片付けでも低学年の面倒を見る高学年の姿が数多く見られます。



縦割り班で楽しく会食

宇宙メダカ

宇宙飛行士向井千秋さんと宇宙で無重力を体験してきた宇宙メダカの子孫(五世)が本校にいます。毎日飼育委員が餌をすりつぶしてあげています。水槽をのぞくと普通のメダカと同じように見えますが、よく見ると特別なメダカだけにちよつと立派に見えます。一度宇宙メダカを見に来てください。

次回(9月16日)は矢立中学校が登場します。

「おあしす」は、内容、デザインなど、すべて学校側で作成し、学校の紹介、自慢などをしてもらおうコーナーです。